

賛否の公表

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議員氏名	小林立栄	菊池美也	萩野幸弘	瀧本孝一	多田勉	菊池由紀夫	佐々木大三郎	菊池巳喜男	照井文雄	荒川栄悦	菊池充	瀧澤征幸	小松大成	細川幸男	浅沼幸雄	多田誠一	安部重幸
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。○は賛成、×は反対  
 ※全員賛成、または全員反対以外は、賛否の内訳を表記します。



◆ 6月定例会議案審議結果 ◆

議案名	賛成	反対
議案第37号 平成26年度遠野市一般会計補正予算(第10号)の専決処分に関し承認を求めることについて	16	1
議案第38号 遠野市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	16	1
議案第39号 遠野市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	16	1
議案第40号 遠野市史編さんに委員会条例の制定について	16	1
議案第41号 遠野市市税条例の一部を改正する条例の制定について	16	1
議案第42号 遠野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	16	1
議案第43号 遠野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	16	1
議案第44号 第2次遠野市総合計画基本構想の策定について	16	1
議案第45号 東日本大震災に係る原子力損害の和解に関し議決を求めることについて	14	3
議案第46号 遠野東工業団地造成工事の請負契約の締結について	16	1
議案第47号 平成27年度遠野市一般会計補正予算(第1号)	16	1
議案第48号 平成27年度遠野市一般会計補正予算(第2号)	16	1
発議案第3号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書の提出について	全員賛成	
発議案第4号 「被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金」の継続を求める意見書の提出について	全員賛成	

6月定例会

平成27年6月定例会が6月5日に招集され、12日までの8日間の会期で開かれました。  
 今定例会では、一般質問には8人の議員が登壇し、市政を問いました。  
 提案された、専決処分3件、条例4件、一般会計補正予算2件(2億2千8百万円)、その他3件の全12議案を原案のとおり可決・承認したほか、発議案2件を可決しました。

**反対討論**  
 政府が2016年1月から運用するマイナンバー制度は、国民一人ひとりに12桁の個人番号をつけて、社会保障や税情報などを一括管理するもので、先行して実施している諸外国では、マイナンバー制度を悪用した犯罪行為が多発し、制度の見直しや廃止がされている。  
 その中で、年金機構が6月1日、年金個人情報125万件流出を公表。更に今月10日には、東京商工会議所が会員企業などの個人情報12,139件に上ると発表した。政府が安全神話のもと進めるマイナンバー制度に警鐘が打ち鳴らされたという状況である。マイナンバー制度は正に国民総背番号制度そのものであり、その危険性は明らかであり、本条

議案第41号

**賛成討論**  
 日本年金機構の個人情報漏洩事件の発生原因は、職員がマニュアルや内規を無視して入力作業を行ったことによるものである。  
 マイナンバー制度のメリットは、年金や納税・医療などのシステムが連結されるので、作業ミスの減少と省力化、効率化が図れる。  
 また、給付や二重加算の間違いや不正受給が減り、国民にとって手続きが簡素化し、利便性が向上するので賛成する。  
 佐々木 大三郎議員  
 ※マイナンバー制度とは 住民票を有する全ての方に1人1つの番号を付し、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるもの。マイナンバーは、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現する社会基盤である。

例案に反対する。  
 小松 大成議員